

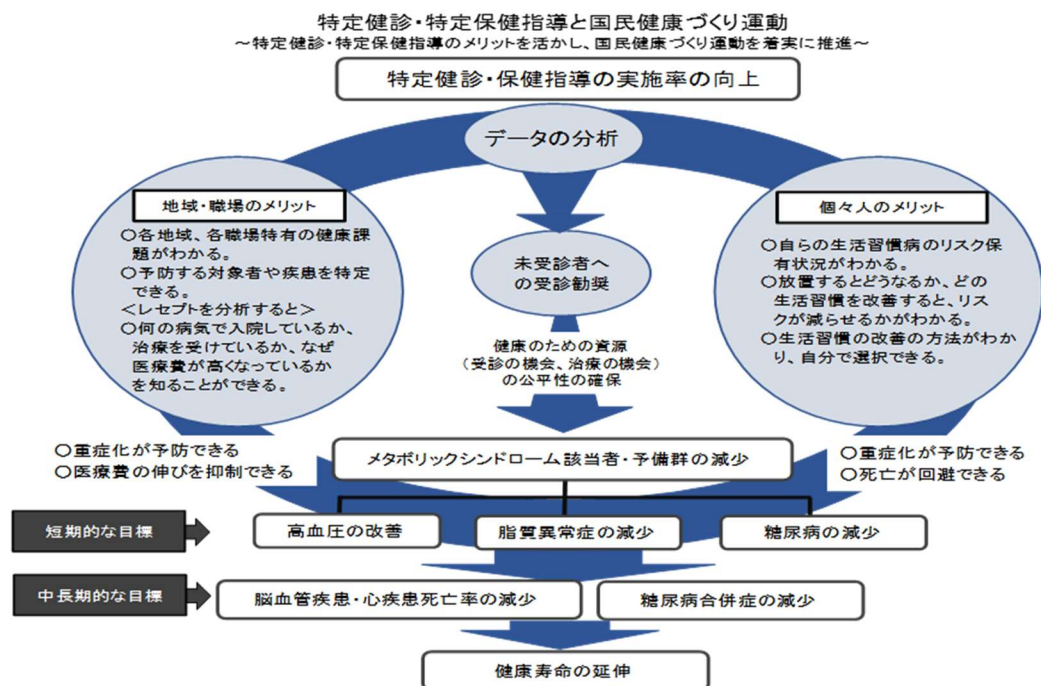
# 塩尻市国民健康保険 第3期保健事業実施計画 (データヘルス計画)の概要

## 1 計画の目的・位置付け

第3期保健事業の実施計画(データヘルス計画)は、第2期に引き続き、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者等が効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、特定健診等の結果やレセプトデータ等の健康・医療情報を活用し、PDCAサイクルに沿って運用するものです。この計画の期間は、令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

## 2 計画の目指す姿

塩尻市では国保データベース(KDB)を活用して特定健診の結果やレセプト、介護保険等のデータ分析を行い、優先的に取り組むべき健康課題を抽出した上で生活習慣病の発症及び重症化予防に取り組み、被保険者の健康の保持増進を図ることで、健康寿命の延伸、ひいては医療費適正化を目指します。



## 3 特定健診等実施計画の統合

高齢者の医療の確保に関する法律に基づく「第4期特定健診等実施計画」は特定健診及び特定保健指導の具体的な実施方法を定めるものであることから、保健事業実施計画(第3期データヘルス計画)と一体的に策定します。

## 4 第2期の評価・考察及び第3期の課題・目標 …… 詳細は別紙参照

### 1)第2期データヘルス計画の評価

太字:達成したもの

|                       | 達成すべき目的                                                | 評価指標                     | 初期値<br>(H28) | R2    | R4    |
|-----------------------|--------------------------------------------------------|--------------------------|--------------|-------|-------|
| 短期<br>目標              | 特定健診受診率<br>特定保健指導実施率<br>の向上                            | 特定健診受診率60%以上             | 42.7%        | 32.5% | 42.8% |
|                       |                                                        | 特定保健指導実施率76.7%           | 72.8%        | 56.3% | 56.0% |
|                       | 健診有所見者<br>(高血圧、脂質異常症、<br>糖尿病、メタボ等<br>の減少)              | メタボリックシンドローム該当者の割合 男性 減少 | 24.8%        | 32.3% | 27.9% |
|                       |                                                        | メタボリックシンドローム該当者の割合 女性 減少 | 8.1%         | 12.1% | 9.1%  |
|                       |                                                        | 高血圧者の割合(160/100以上) 減少    | 3.2%         | 5.3%  | 5.1%  |
|                       |                                                        | 脂質異常者の割合(LDL140以上) 減少    | 25.9%        | 26.7% | 26.0% |
| 中<br>長<br>期<br>目<br>標 | 脳血管疾患、<br>虚血性心疾患、<br>糖尿病性腎症の<br>新規患者数減少及び<br>医療費の伸びを抑制 | 糖尿病者の割合(HbA1c6.5以上) 減少   | 7%           | 7.1%  | 6.0%  |
|                       |                                                        | 脳血管疾患の新規患者数(千人当たり) 減少    | 2.250        | 2.537 | 2.176 |
|                       |                                                        | 虚血性心疾患新規患者数(千人当たり) 減少    | 2.375        | 2.461 | 1.748 |
|                       |                                                        | 糖尿病性腎症新規患者数(年間) 減少       | 5人           | 3人    | 6人    |
|                       |                                                        | 中長期・短期 目標疾患医療費計(%) 減少    | 23.8%        | 22.4% | 19.7% |

- ・特定健診受診率は令和元年度には45.4%まで伸びましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度以降は受診率が低迷しており、目標は達成できていません。
- ・新規患者数は脳血管疾患及び虚血性心疾患で減少し、目標を達成しましたが、糖尿病性腎症は増加しており、目標に届きませんでした。
- ・中長期・短期目標疾患医療費割合は減少しており、目標を達成しています。

### 2)第3期データヘルス計画の課題・目標

★:すべての都道府県で設定することが望ましい指標

| 健康課題                                                                          | 達成すべき目的                                                                                 | 評価指標                     | 目標    |
|-------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|-------|
| ①特定健診受診率が低い<br>対象者の半数以上が未受診                                                   | 医療費削減のため、特定健診<br>受診率、特定保健指導の実施<br>率の向上により、重症化予防<br>対象者を減らす                              | ★特定健診受診率                 | 60%以上 |
|                                                                               |                                                                                         | ★特定保健指導実施率               | 60%以上 |
| ②高血圧に関する医療費割合<br>は減少しつつあるが、<br>入院医療費は高額かつ<br>一人当たり医療費も高い                      | 脳血管疾患、虚血性心疾患、<br>糖尿病性腎症の発症を予防<br>するために、高血圧、脂質<br>異常症、糖尿病、メタボ等<br>の該当者を減らす<br>(健診有所見者割合) | ★特定保健指導による特定保健指導対象者      | 減少    |
|                                                                               |                                                                                         | メタボリックシンドローム該当者 男性       | 減少    |
|                                                                               |                                                                                         | メタボリックシンドローム該当者 女性       | 減少    |
|                                                                               |                                                                                         | 高血圧者(160/100以上)          | 減少    |
| ③慢性腎不全(透析有)<br>の医療費割合が増加<br>要因<br>・HbA1c有所見者6割以上<br>・糖尿病性腎症患者数増加<br>・高血圧からの透析 | 脳血管疾患、虚血性心疾患、<br>糖尿病性腎症による透析の<br>医療費の伸びを抑制する                                            | 脂質異常者(LDL140以上)          | 減少    |
|                                                                               |                                                                                         | 糖尿病者(HbA1c6.5以上)(★8.0以上) | 減少    |
|                                                                               |                                                                                         | 脳血管疾患の医療費割合              | 減少    |
| ④脳血管疾患医療費が国・県<br>と比較して高い                                                      |                                                                                         | 虚血性心疾患の医療費割合             | 減少    |
|                                                                               |                                                                                         | 糖尿病性腎症新規患者数(年間)          | 減少    |
|                                                                               |                                                                                         | 中長期・短期 目標疾患医療費計(%)       | 減少    |

- ・短期的な目標として、健診受診率の向上と、個人の状態に応じた保健指導の実施により、生活習慣病の発症予防・重症化予防につなげます。
- ・糖尿病性腎症、虚血性心疾患、脳血管疾患の共通のリスクとなる糖尿病、高血圧、脂質異常症、メタボリックシンドローム等の減少を目指します。
- ・中長期的な目標として、適切な時期での受診勧奨により脳血管疾患及び虚血性心疾患、慢性腎不全の総医療費に占める割合の減少を目指します。

## 5 保健事業の実施

---

計画の目標を達成するために、特定健診受診率や特定保健指導実施率の向上への取組のほか、対象者の明確化や医療・介護との連携による重症化予防の取組と、ポピュレーションアプローチを組み合わせる保健事業を実施します。

### 1) 特定健診未受診者対策

医療機関健診及び集団健診の開始前には健診対象者に案内を通知するとともに、実施期間の中間時点で未受診者へ受診勧奨はがきを送付しています。併せて、4～5月及び12～1月頃には、健診の受診歴や検査値などを基に特に受診していただきたい対象者を選定し、職員が電話及び訪問により、受診勧奨を実施します。

### 2) 発症予防対策

生活習慣病の発症予防に向け、特定保健指導や特保対象者以外で治療なしのハイリスク者等に保健指導を実施するほか、ポピュレーションアプローチに取り組みます。生活習慣病の重症化により医療費や介護費等社会保障費の増大につながっている実態や、その背景にある地域特性、個人の实態と社会環境等について広く市民へ周知していきます。

### 3) 重症化予防対策

メタボリックシンドロームを原因とした動脈硬化の進展予防と、糖尿病性腎症、虚血性心疾患、脳血管疾患の減少のための台帳を作成し、治療中でも重症化するリスクの高い者等に、医師と連携等を図りながら各治療ガイドライン等に基づいた支援保健指導を実施します。台帳登録後は経過を把握し、未受診者及び医療受診中断者への受診勧奨を実施します。

1. 糖尿病性腎症重症化予防
2. 肥満・メタボリックシンドローム重症化予防
3. 虚血性心疾患重症化予防
4. 脳血管疾患重症化予防

## 6 その他

---

### 1) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

高齢者の特性を前提とした後期高齢者の自立した生活を実現し、健康寿命の延伸を図っていくため、生活習慣病等の重症化を予防する取組(後期高齢者医療の保健事業)と、生活機能の低下を防止する取組(介護予防)を一体的に実施していきます。

### 2) 計画の見直し・公表

令和8年度に進捗確認のための中間評価を行います。また、計画の最終年度の令和11年度においては、次期計画の策定を円滑に行うための準備も考慮に入れて評価を行います。

計画はホームページや広報誌を通じた周知のほか、地域の医師会等などの関係団体経由で医療機関等に周知します。

## データヘルス計画 第2期の成果と第3期の課題

